

活動報告

団 体 名	揖西北まちづくり協議会
活 動 名	真備地区の被災者のコミュニティ再構築のための居場所や楽しいサロン提供
活動期間	2019年4月1日～2019年9月30日
活動の成果	水害より半年を経た被災地であるが、リフォームを終えて自宅に戻っているかたはまだまだ少なく、仮設・みなし仮設、親せき宅に住んでいる方が多く、元々の近所の方々と会う機会や場所がなかったので、集い合って情報交換やコミュニケーションの機会を作り、サロン活動や、楽しい体験をしてもらう計画をした。 「毎月、たつのから来てくれる」と楽しみに待って下さる常連さん達がいつも迎えてくれた。「まだ家は出来ないし、生活も変わってしまったけど、訪ねてきてくれる皆さんに元気をもらって感謝しかない」と言われ、うれしく思う。 サロン活動は、災害直後の炊出しをしていたころに比べると、被災者にじっくりと向き合える時間ができ、「災害時やその後の話がしたい」被災者の方々の話を聞くことができ、とても貴重な時間でした。
寄付者へのメッセージ	皆様からの寄付が無ければ、活動自体が成り立っていなかった。被災者の方々の笑顔と「ありがとう」が力になり、私たちの方が元気をもらった。私たちの活動は、被災地にとって微々たるものであるが、毎月の訪問を楽しみにして待って下さる方々との交流は、私たちの団体にとっても、とても大切な絆になりました。これまで本当にお世話になり、ありがとうございました。

(活動のようす)